

# 上田市気候非常事態宣言

～ 光・緑・人の力で目指す 2050 ゼロカーボンシティうえだ ～

近年、世界各地で記録的な高温や大雨、大規模な干ばつなどの異常気象が頻発しており、私たちの暮らしや生命を脅かしています。

令和元年東日本台風では、記録的な大雨によって、本市においても河川の氾濫による浸水や橋梁落下、土砂崩れなど甚大な被害が発生しました。

地球温暖化は、勢力の強い台風や豪雨、災害級の猛暑を引き起こすなど、もはや気候変動の域を超えて、気候危機の状況に立ち至っており、地球温暖化を防止することは人類共通の課題となっています。

地球温暖化をはじめとする気候変動の影響を最小限に留め、SDGs が目指す持続可能な社会を実現するためにも、本市の強みである全国有数の日照時間を誇る太陽の力、高原や里山の豊かな緑の力を活かして、一人ひとりが気候変動対策に取り組む必要があります。

このため、本市は、気候変動に対する危機感を市民及び事業者の皆さんと共有し、一丸となって取り組むため、ここに気候非常事態を宣言し、2050 年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ（ゼロカーボンシティ）の実現を目指します。

- 1 地域特性を活かした再生可能エネルギーの利活用を積極的に推進します。
- 2 ライフスタイルの見直しなど、徹底した省エネルギー対策を推進します。
- 3 公共交通の利用促進や電動車の普及促進など、交通の低炭素化を推進します。
- 4 Reduce（ごみを出さない）、Reuse（繰り返し使う）、Recycle（再生利用する）の3Rを徹底し、循環型社会の形成に向けた取組を推進します。
- 5 気候変動による自然災害等へ対応するための適応策を推進します。

令和3年2月19日

上田市長 **土屋 晴一**